

記入例

様式第1号

※この様式は(裏面)と
両面コピーをして
ご提出願います

(表 面)

指定給水装置工事事業者指定申請書

仙台市水道事業管理者 様

ゴム印でも可

〇年〇月〇日

押印は
不要

申請者 氏名又は名称 〇〇水道工事店
住所 〒〇〇〇 - 〇〇〇〇
〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇 - 〇
代表者氏名 〇〇 〇〇
TEL 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 FAX 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

指定番号：〇〇〇〇

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
代表取締役 <u>〇〇 〇〇</u>	法人：登記事項証明書に記載してある役員の氏名を記入 個人：記入しない
取締役 <u>〇〇 〇〇</u>	
// <u>〇〇 〇〇</u>	
// <u>〇〇 〇〇</u>	
事業の範囲	例： <u>給排水管の設計・施工</u>
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

新規：記入しない
更新：記入する

法人：登記事項証明書の「目的」欄に記載があるものから、水道に関するものを抜粋して記入
個人：実施する事業の内容を記入
(例：管工事業 等)

記入例

※この様式は（表面）と
両面コピーをして
ご提出願います

（裏面）

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う 事業所の名称	<u>〇〇水道工事店</u>
上記事業所の所在地	事業所の住所 <u>〒〇〇〇 - 〇〇〇〇</u> <u>〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇 - 〇</u> TEL <u>〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇</u> FAX <u>〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇</u>
上記事業所で選任されることとなる給水装置 工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
<u>マルマル 〇〇</u> <u>マルマル 〇〇</u> <u>マルマル 〇〇</u> <u>マルマル 〇〇</u>	<u>第〇〇〇〇〇〇〇号</u> <u>第〇〇〇〇〇〇〇号</u>
当該給水区域で給水装置工事を行う 事業所の名称	
上記事業所の所在地	事業所の住所 TEL () FAX ()
上記事業所で選任されることとなる給水装置 工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
<p>実際に事業を行う事業所が2箇所以上ある場合のみ記入 3か所以上ある場合は、この面をコピーして記入し添付する</p>	

主任技術者の氏名・フリガナ
主任技術者の免状番号を記入

実際に事業を行う事業所の名称、事業所の
住所、電話・FAX 番号を記入
※表面の「申請者」と同じ内容であっても
記入する

記入例

別表

機 械 器 具 調 書

記載している器具は記入例です
機能を有していれば、これ以外の器具でも可
「種別」毎に最低1器具の記入が必要
(保有している器具を全て書く必要はありません)

〇年〇月〇日 現在

種 別	名 称	型式、性能	数 量	備 考
管の切断用の機械器具	・ <u>金切りのこ</u>	<u>固定式鋸弦</u>	<u>2</u>	
	・ <u>パイプカッター</u>	<u>RB-80-CV</u> <u>(13~150 mm用)</u>	<u>3</u>	
	・ <u>パイプ万力</u>		<u>2</u>	
	・ <u>バリ取り工具</u>		<u>4</u>	
管の加工用の機械器具	・ <u>パイプバンダー</u>	<u>1/2~1 1/4 インチ</u>	<u>2</u>	
	・ <u>やすり</u>	<u>中目</u>	<u>6</u>	
	・ <u>パイプねじ切り器</u>	<u>N-100A</u>	<u>2</u>	
接合用の機械器具	・ <u>トーチランプ</u>	<u>ガスボンベ式</u>	<u>2</u>	
	・ <u>パイプレンチ</u>	<u>13~100 mm</u>	<u>10</u>	
	・ <u>スパナ</u>		<u>10</u>	
	・ <u>電気ヒーター</u>		<u>2</u>	
水圧テストポンプ	・ <u>テストポンプ</u>	<u>T-50K-P</u> <u>(手動式)</u>	<u>2</u>	

表下の(注2)のとおり、機械器具保有状況を確認するため、記載した機械器具の全ての写真、画像等を申請時にご提示願います(提出は不要ですが、郵送の方はその場で確認できないため、写真をお送りください)

※記憶媒体(USBメモリー等)に保存したデータでは、確認することができません

(注1) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

(注2) 上記記載の機械器具保有状況確認のため、写真または画像を提示すること(提出は不要)。

記入例

誓約書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、
水道法第25条の3第1項第3号イからへまでの
いずれにも該当しない者であることを誓約します。

〇年〇月〇日

申請者

氏名又は名称 〇〇水道工事店

住所 〒〇〇〇 - 〇〇〇〇

〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇 - 〇

代表者氏名 〇〇 〇〇

押印は
不要

仙台市水道事業管理者 様

記入例

様式第8号

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

仙台市水道事業管理者 様

〇年〇月〇日

ゴム印でも可

届出者 氏名又は名称 〇〇水道工事店
住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇-〇
代表者氏名 〇〇 〇〇

押印は
不要

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置主任技術者の 選任 の届出をします。

届出する項目がわかるように
記入（〇や取消し線等）

新規指定の場合は記入しない

解任

指定番号：〇〇〇〇

給水区域で給水装置工事の事業 を行う事業所の名称	<u>〇〇水道工事店</u>	
上記事業所で選任・解任する 給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者 免状の交付番号	選任・解任の年月日
<u>(選任)</u> マルマル マルマル 〇〇 〇〇	第〇〇〇〇〇〇号	令和〇年〇月〇日
<u>(解任)</u> マルマル マルマル 〇〇 〇〇	第〇〇〇〇〇〇号	令和〇年〇月〇日

忘れずに記入

選任と解任の両方がある場
合は氏名の前に（選任）ま
たは（解任）と記入する

選任または解任した日付
を記入する
※新規申請時は記入不要

※選任の場合は免状の交付番号がわかる給水装置工事主任技術者免状の
写し、または給水装置工事主任技術者証の写しを添付してください。

※解任時の注意※

給水装置工事承認申込書に記載の工事担当者ではないことを必ず確認してください。

現在、工事担当者であり、諸事情により解任される場合は、
解任前に各給水装置工事の主任技術者（工事担当者）の変更を必ず行ってください。